

# 目次

## [概要](#)

[TMS の設定とは「ファイアウォール」の後ろに何および「公衆インターネットの到達可能」の代りになぜ使用それか。](#)

## [関連情報](#)

# 概要

この技術情報は Cisco TelePresence 管理スイートに関連しています。

**Q. TMS の設定とは「ファイアウォール」の後ろに何および「公衆インターネットの到達可能」の代りになぜ使用それか。**

A. この設定を見つけるため:

1. システム > ナビゲーターに行き、設定したいと思うシステム/エンドポイントを選択して下さい。
2. **Connection** タブをクリックして下さい。
3. システム 接続設定に 4 つのオプションがあります:得難いLAN で到達可能公衆インターネットで到達可能ファイアウォールの後ろ

システムが公衆インターネットの到達可能で設定されるとき、TMS はファイアウォールか NAT ルータによってブロックされないでそれに接続できると期待します。

後ろファイアウォール オプションは home/SOHO セットアップでよくあるように TMS が直接に接続できないファイアウォールまたは NAT ルータの背後にあるそれらのようなサポートされているデバイスによって動作するようにします。

後ろファイアウォールで設定されるシステムはまだ他のシステムのようなアクティビティのための TMS にフィードバックを送信しますが、また実行されるあらゆる保留中のコマンドのための TMS をポーリングします。このような理由で、後ろファイアウォールに設定されるシステムへの変更は 15 分毎にであるすぐに実施されません時、適用します次にシステム接点 TMS。

# 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)